

令和2(2020)年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実績報告

No.	事業名	事業概要(①目的・効果 ②事業内容 ③事業の対象)	事業期間	成果	事業実施による効果	総事業費 (千円)	交付金充当 経費(千円)
1	飲食店応援食事券(新型コロナウイルス経済対策)発行補助事業	①新型コロナウイルス感染拡大に伴い、全国的に外出自粛やイベントの中止により感染収束後に、飲食店の売上が減少していることから、市内飲食店の消費喚起を図り営業支援を推進するため、食事券を発行し、みよし商工会へ補助金を交付した。 ②飲食店応援食事券(新型コロナウイルス経済対策)発行 ③みよし商工会	令和2(2020)年5月から令和3(2021)年3月まで	販売された食事券は完売し、99.26%の利用率となった。	新型コロナウイルスの感染拡大が起因して売り上げが減少していた飲食店への営業支援を図ることができた。	185,335	154,203
2	乳幼児等ランチサポート事業	①子育て世帯の経済的影響を緩和する目的で、小中学生には給食費の令和2年6月、7月及び9月分が減免されたため、未就学児の保護者に対する「子育て応援金」として、乳幼児1人につき1万円を支給した。 また、小中学校の準要保護児童生徒の休校中の自宅でのランチをサポートするため、児童生徒1人につき1万円を保護者に支給した。 ②乳幼児等ランチサポート事業 ③未就学児、小中学校準要保護児童生徒の保護者	令和2(2020)年5月から令和3(2021)年3月まで	延べ3,848人(※)の支給対象児童に対する支給を行った。 (※)令和3(2021)年3月末現在	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の生活を支援することができた。	38,793	32,276
3	ひとり親世帯等支援特別給付金給付事業	①新型コロナウイルス感染症対策の影響を受けているひとり親世帯等の生活を支援するため、市独自の支援策として、市遣児手当の受給資格者に対し、「ひとり親世帯等支援特別給付金」を支給する。 ②ひとり親世帯等支援特別給付金給付事業 ③ひとり親世帯等	令和2(2020)年6月から令和2(2020)年10月まで	440人(※)の対象児童に対して給付金の支給を行った。 (※)令和3(2021)年3月末現在	新型コロナウイルス感染症の影響を受けているひとり親家庭等の生活を支援することができた。	12,260	10,201
4	新型コロナウイルス感染症対策応援支援金交付事業	①新型コロナウイルス感染症の影響で売り上げが減っている事業者を支援するため、愛知県及び市独自の休業要請等に伴う協力金を受給できていない中小企業者等に対し、一律10万円の支援金を給付した。 ②新型コロナウイルス感染症対策応援支援金交付事業 ③市内中小企業	令和2(2020)年6月から令和2(2020)年10月まで	対象事業者に対し、573件の支援金を交付した。	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、営業自粛を実施した事業者の営業支援を図ることができた。	57,300	47,675
5	信用保証料補助事業	①新型コロナウイルス拡大に伴い、事業に影響を受けている市内中小企業に対して、愛知県信用保証協会に支払う信用保証料の補助を拡充(補助率80%→100%・上限額20万円→100万円)することで、市内の中小企業の事業継続の支援を実施した。 ②信用保証料補助事業 ③市内中小企業	令和2(2020)年5月から令和3(2021)年1月まで	市内商工業者に対し、32件の補助金交付を行った。	新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けている市内の中小商工業者に対して補助することにより、経営の安定と育成を図ることができた。	14,370	11,956
6	愛知中部水道企業団負担金事務	①新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う在宅時間の長期化により、家庭の水道使用量が増加することから、市民の負担軽減を図るため、水道基本料金の免除を、8月の請求分から4か月間実施した。 水道基本料金免除の実施に伴う損失に相当する額を愛知中部水道企業団に負担金として支払い、水道基本料金免除相当額を交付対象経費とした。 ②愛知中部水道企業団負担金事務 ③愛知中部水道企業団	令和2(2020)年6月から令和3(2021)年1月まで	市内水道使用者に対し、令和2年8月から11月までの水道基本料金(調定件数51,089件)の免除を実施した。	新型コロナウイルス感染症の影響を受ける市民生活及び経済活動への支援を行うことができた。	130,340	108,445
合計						438,398	364,756